

『さんぽ』は五感を磨きます！

札幌市立藻岩南小学校 西道直樹

入学したての1年生。さて、あなたならどんな活動で、2年間の生活科のスタートをきりますか？

〇〇めぐり、□□探検…ネーミングはともかくとして、「じっくりと対象にひたりながら、次の目標が見えてくる。」そんな活動を連続したいものです。

そこで、『さんぽ』をおすすめします。学校の中をさんぽする。校舎のまわりをさんぽする。近くの公園までさんぽ…子どもの『さんぽ』は、ただ歩くだけではありません。例えば学校の中なら、いろいろな教室を見つけて、高学年の素敵な歌声を聞いて、給食室からのおいしそうな匂いをかいで…そうです！五感を総動員した『さんぽ』になるのです。



思い思いの場所で、対象にじっくりと触れたり親しんだりしながら五感を働かせている子どもの姿をビデオに記録しておくのもよいでしょう！

さんぽのあとにその記録をみんなで見ると自然に交流が生まれ、新たな思いが膨らんでいきます。

「つぎは、〇〇したいなあ。」めあてをあたためてさんぽに出かけた子どもたちは、さらに五感を働かせ、五感を磨きながら、自分の体験の世界を拡げていくことでしょう。

